



電子申告・電子納税

秋はおいしい食べ物が豊富になりますね。全国の名産品も今はインターネットで気軽に手に入れることができる時代になりました。

I. e-Japan計画

日本政府は今、電子政府を構築しようとしているのをご存知でしょうか。パソコンやインターネットを使って、便利、スピーディー、そして質の高い行政サービスを提供しようとする国家戦略です。

この流れは必然で、いろんな分野でインターネットが活用できるような環境が強かに推進されていくことでしょう。

II. e-Tax 計画

このe-Japan計画の一連の流れを受けて、国税庁では「紙」を用いて行われている申告、納税、申請、届出等の手続きについて、インターネットを用いて行えるような環境整備を進めてきています。

III. 電子申告、電子納税スタート

H16年6月から既に全国で電子申告が可能となっています。

電子申告ができるのは、法人税、消費税、所得税の税目についてです。そのほか、全税目の納税や主な申請・届出が可能となります。

IV. 事前準備

電子申告をするためには、事前に**税務署への届出**が必要となり、届出を行うことにより送付されてくるパスワードにもとづき、事前に国税庁のシステムにアクセスするなどの事前手続きが必要です。

また、電子申告には「**電子認証付の住基カード**」が必要となります。これは各市町村役場で、1000円程度の費用で発行してもらえます。住基カードに「電子認証」を入れてもらうことを忘れないようにするのが注意点です。

なにやら、新しい言葉が出てきますが、やってみるとそんなに難しくはありませんので、ぜひチャレンジしてみてください。